

# ごみの分け方・出し方早見表

清水西・北地区

ごみは朝7:00頃までにごみステーションへ！

1袋の重さは5kg以内で！

ごみ袋は福井市指定ごみ袋をお使いください！

指定袋には氏名等を記入してください！

分別	収集日	主な品目						
燃やせるごみ	週2回 火曜日 金曜日	 	生ごみ 水切りをして 汚物は取り除く	紙おむつ 40cm角ぐらいに 切って	布・衣類 長さ30cm、 太さ3cm以内	木くず 長さ30cm、 太さ3cm以内	紙くず 汚れた チューブ類	皮革・ゴム類
燃やせないごみ	毎月 第24回 木曜日	 	金属・陶器・ガラス類 割れものは紙に包み 「キケン」と表示	金属と複合の プラスチック製品	アルミ箔 傘・日傘	スプレー缶 カートリッジポンベ 中身を使い切って穴 を空け、燃やせない ごみとは別の透明・ 半透明の袋に入れ て出す	注意 使い捨て ライター 中身を使い切って、 燃やせないごみ とは別の透明・ 半透明の袋に入れ て出す	それぞれ 別の袋
プラスチック資源	週1回 月曜日		カップ・トレイ状類 袋・ラベル類	ボトル類 フタ・その他	アルミコーティング された袋や容器 おもちゃ・日用品類	果物の保護財・ 発泡スチロール エアーキャップ	・軽くすすいで、汚れを落とす。 (見た目がキレイであればOK！) ・値札などのシールをはがす。 (はがせないものはそのまま出す) ・フタやラップをとる。 ・小袋にまとめずバラバラで出す。	
空きびん	月1回 第2回 水曜日		空きびん 白色・無色 茶色 青・緑色	中を洗って色別のコンテナへ (化粧品のびん・汚れのとれないびんは燃やせないごみ)	電池類 黒色	対象となるもの 各電池類、モバイルバッテリー、電子 たばこ、電気カミソリ、美顔器など		
特殊ごみ（乾電池）	専用 バケツ					電池類・充電池内蔵 の家電製品を黒色 のケースに入れる		
蛍光灯	収専用 箱の 2に か1月回 第4回 木曜日		奇数月の 回目	家庭から出るもの(長さ1.3mまで)が対象です。 購入時のケースや新聞紙等に包み、 割れないようにして専用の収集箱に 入れて下さい。		割れてしまった蛍光灯、白熱灯、LED、 グローランプ(点灯管)、豆球は、 燃やせないごみで出してください		
空き缶	透明 色の 指定 袋 までは 半透明 袋	月2回 第1回		アルミ缶 スチール缶 缶詰の缶 お菓子の缶	ミルク缶 海苔の缶 他	中を洗って出す		
ダンボール・ 紙製容器(空箱)	紙袋 に 入れ る	月1回 第3回 水曜日		ダンボール・紙製容器 ・つぶして重ねて 紙ひもでしばるか 紙袋に入れる ・ダンボールと 紙製容器は一緒に 重ねて出せる 紙パックとは別にする	紙パック ・中を洗って、開いて、 紙ひもでしばるか 紙袋に入れる ・アルミコーティング されたものは 燃やせるごみへ			
紙パック		(缶の2回目と同じ日)				ダンボール・紙製容器とは別にする		
ペットボトル類	透明 色の 指定 袋 までは 半透明 袋	月1回 第4回 水曜日		キャップをとる ラベルをとる 洗う キャップとラベルはプラスチック製容器包装	清涼飲料水 酒類 しょうゆ 調味料			
燃やせる 粗大ごみ				家具 布団 じゅうたん たたみ 剪定枝	剪定枝は太さ 10cm以内、 長さ2m以内 にしてください	● ごみステーションでは 収集していません		
燃やせない 粗大ごみ	収集資源センター、 広域圏清掃センターへ 持ち込んでください。			電気カーペット ステレオ 自転車 スプリング入り		※ 戸別収集の申し込みは 収集資源センターへ 電話 35-0052 (電話受付:平日のみ)		
新聞・雑誌・ 紙パック		新聞・雑誌・ 紙パック	集団資源回収に出す	新聞紙 雑誌 紙パック	これらはそれぞれの地域でPTAや各種団体 が集団資源回収を実施していますので、 ご協力ください。		集団資源回収を利用できない場合は、福井市古紙等 リサイクル協同組合(乾徳3丁目5-14 Tel.27-0619) にお問い合わせください。最寄りの古紙回収業者を 紹介してもらい、持ち込むことができます。	
市では 取り扱えないもの				テレビ (ブラウン管 液晶・プラズマ) エアコン 冷蔵庫 洗濯機 衣類 乾燥機	パソコン	販売店および 専門業者へ(一例)		
				リサイクルについては、買い替える際に小売店に お問い合わせください。		農薬・バッテリー コンクリート・消火器		

【お問い合わせ先】

収集資源センター ☎ 35-0052

クリーンセンター ☎ 53-8999